

(別添資料1)

事業所名

多機能事業所陽だまり

支援プログラム (参考様式)

作成日

R7 年

1 月

10 日

法人 (事業所) 理念		ありのままの自分が輝く、心地よい居場所から、やさしさが広がる未来を紡いでいく。						
支援方針		<ol style="list-style-type: none"> 1 個別性の尊重 一人ひとりの特性やニーズに応じた支援を提供し、その人らしさを活かせる環境を整えます。子どもの成長や変化を見守りながら、柔軟に支援計画を見直します。 2 安心感のある居場所づくり 子どもが心から安心して過ごせる居場所を提供します。安心感が生まれることで、笑顔や自発的な行動を引き出し、自己肯定感を育みます。 3 家族との連携 ご家族と密接に連携し、子どもの成長を共に支えます。定期的な相談や情報提供を通じて、家庭でのケアや子育てに役立つサポートを行います。 4 地域とのつながり 地域の資源や関係機関と連携し、子どもの社会参加や安心して暮らせる環境を広げていきます。地域に根ざした支援を通じて、地域全体で子どもを見守る体制を目指します。 5 自立への支援 子どもの可能性を信じ、将来の自立に向けたスキルの習得を支援します。学びや体験を通じて、自信を持って次のステージへ進む準備を整えます。 6 職員の専門性向上 職員一人ひとりが専門的知識と実践力を高められるよう、研修や勉強会を定期的実施します。支援の質を向上させることで、子どもたちやご家族に信頼されるサービスを提供します。 						
営業時間		9 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な心身の把握 (毎回体温測定・精神状況の把握) ・構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援 (視覚的に「何がどこにあるか」「どこで何をするか」を絵や写真などを使い具体的に表示) ・日常生活・社会生活スキルの習得 (身体的、精神的、社会的訓練) 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・微細運動・粗大運動等の活動による日常生活に必要な基本動作の習得 ・音楽に合わせて体を動かす遊びや運動 ・眼鏡や感覚過敏用のイヤーマフなど各種の補助機器を活用できるよう環境設定 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用した療育を通し、認知の発達と行動を習得 ・遊びや学習、特性に配慮した環境設定により、空間、時間、数、色等の概念を修得する支援 ・プログラミング、ブロック遊び、感覚統合遊び等による空間把握の認知形成への支援 ・個々の感覚や認知の発達特性に配慮した環境設定と療育 ・季節の変化への興味など感性形成のための活動や外出 ・個別や小グループでの遊びや活動を通して、自己認知し自己肯定の心を育成 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で今日の気分・気持ち等を言語表出・受容 ・個別・小グループで発達の特性に応じた遊びや学習による、コミュニケーション力向上のための支援 ・個々の発達に応じてルールなどを写真や絵カードを使って視覚化、機器等を適切に選択し意思の伝達ができるよう支援 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメント形成 (身近な人との信頼関係を築くための支援) ・模倣遊び、見立て遊び、ごっこ遊びを通して社会性や対人関係を育む支援 ・一人遊び、並行遊びから、共同遊びへ導く支援 ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動を通して社会性を育む支援 ・イベントなどを通して地域との交流 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・家族が安心して子どもと向き合えるよう、定期的な相談や情報提供を行います。 ・ご家族のニーズに応じた支援を通じて、育児や生活の負担を軽減するお手伝いをします。 ・子どもの成長や変化を共有し、家庭と施設が連携して支援を進めていきます。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが次のステージにスムーズに進めるよう、適切なサポートを提供します。 ・学校や社会との接点を広げ、自立に向けた基礎的なスキルを育みます。 ・一人ひとりの目標に合わせたプランを作成し、将来を見据えた支援を行います。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の関係機関や団体と連携し、子どもと家族を支えるネットワークを構築します。 ・地域のイベントや活動に積極的に参加し、子どもたちの社会参加を促します。 ・地域に根ざした支援を通じて、すべての子どもが安心して暮らせる環境を目指します。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修や勉強会を実施し、専門性とスキルの向上を図ります。 ・職員同士の情報共有や振り返りを重ね、支援の質を継続的に見直します。 ・子どもたち一人ひとりに寄り添えるよう、柔軟で丁寧な対応を心がけています。 	
主な行事等		4月 お花見会 7月 夏祭り 10月 ハロウィンパーティー 11月 収穫祭 12月 福祉展参加 クリスマス会						